

令和7年度都立大島海洋国際高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
英語	深い学びを導く指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・科目の特性や生徒の習熟度に合わせ、教科書指導のプリント類を作成する。 ・教科書および付属指導教材・ソフトウェアの機能を十分に活用し4つの技能を多角的に指導する。 ・学習したことがらについて理解したことを日本語や英語で確認したり、互いに意見を伝え合ったり、発表したりして考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年とも英語コミュニケーションで1年に1回以上調べ学習やプレゼンテーションを行う。 ・1学年はJET/ALTとのTTを実施し、体験的に学ぶ機会を設ける。 ・2学年はオンライン英会話を実施し、日頃の学びを活用する機会を設ける。 ・3学年は英作文とその内容のプレゼンテーションを複数回実施し、これまでの英語学習事項の活用を図る。
地歴公民	地理・歴史・公民の知識を用いた社会事象の検討	<p>社会事象について地理・歴史・公民の各知識を用いて理解・解説を試みる。</p>	<p>社会事象の社会的意義について議論を行う。</p>
国語	情報の扱い方に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・急速に情報化が進展する社会において、様々な媒体の中から必要な情報を取り出すことで話を理解したり、発信したい情報を様々な手段で表現できるよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のみならず、新聞などの様々な媒体を使用しながら、小論文や自分の意見を発表するプレゼンテーション資料を作成する時間を設定する。 ・大学等主催の俳句・短歌コンテストへの応募
数学	数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる課題を設定する。 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業展開を行い、併せて基本問題を精選する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発展問題を授業で積極的に取り入れ、問題解決の過程で数学的な考察を深める態度を評価する。 ・数学的な見方・考え方を使って意見を述べる場面を設定する。
理科	自然の事物・事象を科学的に探究するために必要な学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察、授業時の発問を通して思考力を向上させる。 ・実験報告書の作成を通して、科学的な原理や専門用語等の理解を深め、知識を定着させる。 ・共通テストを視野に入れた問題に取り組ませる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理系大学の入試問題研究を行い、授業での教材選定や問題演習及び講習内容に反映させ生徒の応用力を培う。

令和7年度都立大島海洋国際高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
保健体育	生涯スポーツを実践する力	各運動において、主体的・協働的に課題を発見し解決する授業を実施	生徒による種目の選択および輪番制での授業準備と授業の実施
情報	「情報に関する科学的な見方・考え方」を養う指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を、情報とその結び付きとして捉え、情報技術の適切かつ効果的な活用(プログラミング、モデル化とシミュレーションを行ったり情報デザインを適用したりすること等)により、新たな情報に再構成する取組を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システム、ビッグデータやより多様なコンテンツを扱うとともに、情報技術の発展の経緯と情報社会の進展との関わり、更に人工知能やネットワークに接続された機器等の技術と今日あるいは将来の社会との関わりについて考えさせる発展的取組を実施する。
家庭	一人の生活者として、よりよい生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を育成する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元において、基礎基本を重視し、知識・理解を深めることができる授業取組を行う。 ・日々の生活課題に気づき、考察し、実際の生活について考えを深められるような授業取組を行う。 	日常生活と結び付けて、生活課題をとらえ、主体的・対話的で深い学びとなるような取組を行う。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・感性を働かせる指導の充実 ・協働的活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱や器楽の活動を通して自分なりの感性を磨く授業。 ・グループ学習を通して協働性を育む授業。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現活動及び鑑賞において、磨いた感性を具体的に活用させる授業。 ・より高度な表現を求めてグループで工夫する態度を育む取り組み。
海洋	水産海洋分野の職業に従事するうえで必要な資質と能力を育むと共に、専門的な知識・技術の定着を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な技術と知識の習得に注力し、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成する。 ・実習においては技術の習得だけでなく、安全対策、周辺環境への配慮が出来るように指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身に付けた知識技術を活かした、各種資格の取得や活動報告、研究発表を行う。 ・最新の航海計器の取り扱いやROVを用いた海洋調査、大学によるWEB講義、海洋を多面的に利用した実習、地域産業と連携した活動を行う。